

新年度の市政を問う!

代表質問

市民クラブ



質問者

加藤 正員



会派メンバー

大西 浩・横川 重行
松浦 正武・加藤 正員

市民交流活動センター オープン後の展開は

Q 現在建設中の市民交流活動センターを活用して、どのような協働事業を展開しようとしているのか。また、そのための仕掛けはどうなっているか。具体的な説明を。

A 生活環境部長 市民活動交流の見える化を図りつつ、各種団体のネットワークの形成や中間支援団体の育成、本市コミュニティ活動のPRなど、市役所横という立地条件も生かしながら、さまざまな活動や協働事業を展開していく。また、誰もが気軽に集まり、それぞれの時間



建設中の市民交流活動センター

を共有できるカフェの整備や閲覧図書配置、落ちついた家具など居心地のよい滞滞空間の創出や小さな子供連れでも利用可能な環境整備など、魅力ある内装空間の創出を予定している。

特別支援教育支援員の 早急な増員を

Q 現場を見てきたが、特別な支援が必要な子どもは各学校とも相当数おり、支援員が絶対的に不足している。担任だけでは授業が進まず、校長先生や司書の力を借りないと通常授業ができないことも多い。人員確保の予算措置が必要だが、市長部局の考えは。

A 総務部長 平成30年度と今年度の予算編成で、特別支援教育支援員の増員を重点的施策と位置づけ、この2年間で6名を増員、現時点では小学校、中学校合わせて44名分の予算を計上している。一方で、特別支援教育支援員を含む会計年度任用職員に係る人件費については、職員課を中心として個別の審査を経て決定しており、必要性や、全体のバランスも踏まえ検討していく必要があるが、現在の本市にとって、新たな財政負担となる人員増加は極めて困難な状況であると考える。

そこで、県教育委員会や文部科学省にも人的支援や財政支援を要望していきたい。

綾歌森林公園の 整備に向けて

Q 城山、猫山、高見峰からなる「綾歌三山」の登山客が年々ふえている。今年度は市との協働事業としてマウンテンバイク教室も開催した。利用者からの要望を踏まえ、綾歌森林公園の整備計画へつなげていかなければならないと考えるが、今後の方針を伺う。

A 都市整備部長 以前から整備計画策定の課題となつている綾歌総合運動公園未整備地の利活用については、方針も固まり、整備に向けた準備を進めている。しばらくの間、丸亀城石垣復旧工事に伴う石置き場として使用予定の為、整備完了には時間を要するが、利用者目線で必要とされる整備、活用を進め、すばらしい自然環境を生かした魅力的な公園となるよう努める。

会派を代表する議員が、市長の市政方針、新年度予算、その他市政全般に関することについて質問を行っています。

市民の声



質問者

国方 功夫

会派メンバー

水本 徹雄・国方 功夫
片山 圭之



子育てを支えるまちに

Q 3人目以降の子供の出産に際し、5万円の祝い金を支給する事業が新年度より始まるが、もう一步踏み込んで、多方面から多子家庭を支える方策を考えていただきたいがどうか。

A 市長 同様の事業について他市の状況を確認したところ、紙おむつ購入券の配布や指定ごみ袋無料配布など、さまざまなものがあったが、祝い金という形での支給が最もわかりやすいと考えている。今後も必要に応じて費用対効果など検討を加え、より手厚い制度の構築を目指

丸亀市保健福祉センター 新年度の利活用は

していきたい。

Q 丸亀市保健福祉センターに係る改修規模と予算について、わかりやすく説明を。

A 健康福祉部長 新年度は現段階で既に不具合や劣化が見られる丸亀ひまわりセンターの屋上防水改修と飯山の空調機改修を行う予定。予算は屋上防水改修に設計業務委託料170万円と工事費1千万円、空調機改修に設計業務委託料430万円と工事費5千万円を計上。

A 教育部長 教育支援センター友遊と少年育成センターを丸亀市保健福祉センター3階に移転する予定。



ひまわりセンター（丸亀市保健福祉センター）

教育支援センター移転にかかる予算は、設計監理等費用で340万円、インターネット等の回線移転費用で3万9千円、移転業務委託料で22万円、電気機械設備等の工事費で1440万円、備品購入費で155万8千円。現在の包括支援センター内を壁で4つ仕切り、照明の位置を見直して学習環境を整えるとともに、学習用タブレット端末などを購入する予定。

また、少年育成センター移転にかかる予算は、電話回線等移設費用4万円、移転業務委託料30万円、電気機械設備などの工事205万円、備品

臨時職員の処遇改善

購入費で17万5千円。プライベート保険のためのパーティーション設置などを行う予定。

Q 2025年には市の職員も定年が65歳になる。臨時職員を同一賃金、同一労働とすることに異論はないが、財政と行政規模、これからの長期ビジョンを考えると不安が残る。現時点での見通しと分析を伺う。

A 市長公室長 会計年度任用職員にかかる予算は、フルタイム職員の給料及びパートタイム職員の報酬が約13億3400万円、期末手当が約2億7千万円など、総額で約16億5900万円。期末手当の支給等に要する経費については地方交付税措置を講ずるとの報道があるが、会計年度任用職員の賃金水準や期末手当の支給率は自治体によって異なり、詳細は不透明であるため、一層の歳出削減に取り組むとともに、効率的な体制づくりが必要と認識している。

代表質問

公明党



質問者

福部 正人

会派メンバー

福部 正人・内田 俊英



風しん予防接種 同居者への費用助成は

風しんの予防接種については、抗体保有率の低い女性が妊娠を希望する場合、その接種費用を新年度より助成するとのことだが、その対象は。パートナーなど同居者を対象とすることでリスク軽減を見込めると思われるが、市の考えは。

A 健康福祉部長 定期接種の機会がなかった40歳から57歳の男性は、抗体検査やワクチン接種を無料とする追加対策が行われていること、40歳以下の方には無料の定期接種を実施していること

と、また、風しん予防接種を受けたことのない同居者については、県が実施する風しん抗体検査事業の対象者となっていないことを踏まえ、費用助成の対象とすることは難しいと考えている。

スクールサポートスタッフの 活用について

教員の負担軽減を図るスクールサポートスタッフ。県教育委員会の行った、学校の働き方改革における「効果が大きいと考えられる取り組みベストテン」に同スタッフ配置をはじめとする外部人材の参画が入っていることから有効と思われるが、新年度の配置予定は。

A 教育長 現在小学校に1名配置しており、学

学校体育館に エアコンの設置を

習プリントの印刷、家庭への配付文書の印刷や仕分け、来客対応や電話対応、学校行事や式典等の準備補助などを行っている。新年度も県に対して1名の配置を要望している。今後の増員については有効な取り組みと考えているが、財源の確保の問題もあるため、県や関係部局と協議検討していきたい。

Q 熊本地震では、夜の寒さから体育館を出て車の中で過ごす人が多く、エコーミークラス症候群などの二次災害を引き起こした。また、西日本豪雨では、30度を超える猛暑とも重なり、サウナのような避難所の暑さが課題となった。学校体育館へのエアコン設置は児童生徒のためだけでなく、有事の際の長引く避難生活によって心身の健康を害することのないよう過ごすためにも求められている。本市の目指す「地域

とともに子どもたちを育てる」「災害に強いまちをつくる」観点からも重要かつ喫緊の課題と考えるが、市の方針は。

A 教育部長 学校体育館アリーナへのエアコン設置は、高圧電源の確保など多額の費用を要するため、早急な整備は難しいが、避難所生活が長期間に及ぶ場合は冷暖房設備のレンタルにて対応することとしている。また、地域活動拠点としての役割については、国、県や他市の動向を見ながら関係部署とも協議し、学校施設長寿命化計画に基づく整備の中で検討していきたい。



学校体育館

代表質問

13人の議員が 市政を問う

総括質疑

質問者
項目

武田 孝三

- ①法定外公共物の維持管理体制
- ②公共交通の充実に向け、Maas/モビリティサービスの導入
- ③学校教育施設整備事業費と留守家庭児童会施設整備事業費

横田 隼人

- ①インフルエンザ予防接種費用
- ②多子世帯出産祝金支給事業
- ③待機児童対策

横川 重行

- ①災害対策
- ②丸亀市の人口ビジョン
- ③感染症予防・ウイルス対策

香川 勝

- ①図書館はどのように変化するか
- ②子どもの教育の充実
- ③特定健康診査等の受診率向上

山本 直久

- ①基金の今後
- ②学校教育施設整備事業費
- ③観光・交流の促進
- ④西汐入川周辺地域にお

- る浸水対策
- ⑤再生可能エネルギー導入促進事業費
- ⑥教育費

大西 浩

- ①ひとり親世帯へ養育費確保支援策
- ②保育士確保策
- ③子どものゲーム制限
- ④蓄電システム設置補助
- ⑤ラグビー教室などの開催

真鍋 順穂

- ①多極分散型コンパクトシティの形成と、多面的機能及び効果の期待できる交通ネットワークの確立
- ②新型コロナウイルス対策

小橋 清信

- ①図書館運営の移管
- ②文化芸術振興と社会教育
- ③地域コミュニティ、子ども会等の活性化
- ④学校開放等の所管

三宅 真弓

- ①猪熊弦一郎現代美術館
- ②体力テスト

竹田 英司

- ①インターネット、ゲーム依存対策
- ②ポータルレース事業

東 由美

- ①中心市街地の将来ビジョンの構築
- ②働きやすい環境づくり
- ③学校生活をより快適に過ごすために

中谷真裕美

- ①子育て支援施策のあり方
- ②高齢者の聴覚検査・外出支援
- ③市民交流活動センター市民活動支援の体制
- ④生涯学習センター取り壊し後の生涯学習活動

神田 泰孝

- ①投票率向上を目的とした360度VR動画による投票所体験
- ②2020年ニッカリ青江展示
- ③お城EXPO
- ④丸亀城御城印の有効活用
- ⑤四国水族館との連携
- ⑥ウイルス感染症予防対策の指導・手洗い



議会を見に来ませんか

次回の定例会は
6月上旬に開会
予定です。

本市議会では、定例会が3月、6月、9月、12月の年4回開催され、本会議は通常午前10時に開会します。

会議の当日、どなたでも傍聴できます。

